研究分野	授業科目名	科目責任者
生理系分野	神経病態生理学Ⅲ特論Ⅰ・Ⅲ	小野 成紀

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1,2,3,4	特論Ⅰ：必須専攻, 特論Ⅲ：選択	特論Ⅰ：4（2/年）, 特論Ⅲ：1/年	

目的

（1）脳神経外科疾患全般の論文渉猟の仕方，論文の読み方，論文のまとめ方を学習する。
（2）臨床研究と基礎研究における研究の違いについて理解し，研究の組み立てができるようになる。
（3）研究マインドを涵養し，理論的思考のもとディスカッションができる。

授業到達目標

（1）独自で最新の知識を得るための問題提起，論理的検証が行える。
（2）様々な実験系の利点と欠点を理解し，適切な実験系を構築できる。
（3）脳神経系の論文の構造，様式を理解し作成ができる。

授業計画

回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容
1	毎週	火	17:00-19:00	小野 成紀	講義	[抄読会]	脳神経外科領域における，画期的発見，新しい話題，病態解析の進歩，治療法についての英文文献を中心に関連する論文を解読しながら独自の実験系を提案，作成する。 [場所:総合医療センター]

評価方法

【特論Ⅰ】
（1） 1年間※で 30 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2） 1年間※で，論文紹介または症例発表を２回行い，その要約２編を提出する。
【特論Ⅲ】
（1） 1年間※で 15 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2） 1年間※で，論文紹介または症例発表を２回行い，その要約２編を提出する。
ただし，特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものとは異なる論文（症例）であること。
特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。
※１～３年生は２月末まで，４年生は 11 月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。

課題（レポート等）に対するフィードバック

紹介論文の要約について，添削して返却する。指導，追加が必要な内容については個別に対面で指導する。パワーポイント等による要約発表を行う。

教科書

ISBN-9784765315302, 脳神経外科学（改訂 13 版）, 太田　富雄, 金芳堂, 2021

参考書

ISBN-0865771413, Microneurosurgery Volume 1, Mahmut Gazi Yasargil, Thieme, 1984

準備学習（予習・復習等）

インターネットを用いた論文検索の方法などを学習し，興味ある脳神経系の論文を 10 編ピックアップしておく。
以下の内容について復習する。
（1）脳血管障害についての血管支配と神経構造について
（2）手術アプローチによる神経機能局在の関係
（3）各疾患における脳外科的手術手技について
予習復習の必要時間
（1）テント上下の解剖学的構造，それぞれ２時間づつ

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

課題を探求し，仮説を立て，検証に至るまでの科学的方法論や考え方を知悉する。
学会発表などの準備、スライド作成、論文作成などを独力で行うことができる。
学位にふさわしい脳神経外科学の知識を有するものに学位を授与する。

注意事項・メッセージ

英語になれて論文を理解し論理を構築していく過程を世界的視野から学ぶ。
論文の書き方，構築方法などに慣れ親しむ。